

平成25年度

事業報告書

公益財団法人太宰府市国際交流協会

平成 25 年度 公益財団法人太宰府市国際交流協会事業報告書

1. 国際交流促進事業

(1) 広報啓発事業

① パンフレット、資料の収集・提供

協会事務室窓口や太宰府館等に国際交流関連の刊行物や資料を設置し、協会の PR、国際交流の啓発を図った。

② 協会事業の広報活動

(ア)協会の事業や活動を市内外に広くアピールしていくための情報発信

- ・ 賛助会員会報フレンズベル NEWS を5回発行した。
- ・ いきいき情報センターや太宰府館の掲示板やカウンターに協会主催事業や福岡都市圏の国際交流関連事業の情報を掲示した。

(イ)公共の媒体の利用

- ・ 市ホームページ内の協会のサイトや市政だより「広報だざいふ」に、協会主催事業や参加者募集の告知を行った。
- ・ 市内公共施設等、人が多く集まる場所へチラシ・ポスターの設置を依頼した。

③ フレンズベル倶楽部賛助会員の加入促進

- ・ 前年度会員の継続加入に加えて、市内学校ほか団体等にも呼びかけ、加入促進を図った。
- ・ 主催事業時にリーフレットやチラシを配布し、積極的に賛助会員の加入を呼びかけた。

④ 他の国際交流関連団体との連携

現在加入している FUKU-NET(福岡国際関係団体連絡会)ほか各種国際交流関係団体や近隣の他市国際交流協会等他団体との連携を図った。

(ア) 福岡国際関係団体連絡会 (FUKU-NET) 総会・第 141 回連絡会

開催日:平成25年4月25日(木)

主催:福岡国際関係団体連絡会

(イ) ヒッポファミリークラブ講演会

開催日:平成25年5月23日(木)

主催:(財)言語交流研究所ヒッポファミリークラブ

(ウ) 7か国語で話そう。

開催日:平成25年6月7日(金)

主催:(財)言語交流研究所ヒッポファミリークラブ

- (エ) 福岡国際関係団体連絡会 (FUKU-NET) 第 142 回連絡会
開催日:平成25年6月27日(木)
主催:福岡国際関係団体連絡会
- (オ) 福岡国際関係団体連絡会 (FUKU-NET) 第 143 回連絡会
開催日:平成25年8月22日(木)
主催:福岡国際関係団体連絡会
- (カ) 「ジェンダーとNGO」福岡ワークショップ
開催日:平成25年8月24日(土)
主催:外務省
- (キ) 平成25年度国際理解教育推進事業事例発表会
開催日:平成25年8月27日(火)
主催:(公財)福岡県国際交流センター
- (ク) 福岡アジア文化賞受賞式・講演会
開催日:平成25年9月12日(木)
主催:福岡市、(公財)よかトピア記念国際財団
- (ケ) 福岡県市町村国際交流協会
開催日:平成25年9月12日(木)
主催:(公財)福岡県国際交流センター
- (コ) APCCパートナー窓口会議
開催日:平成25年11月22日(金)
主催:NPOアジア太平洋子ども会議・イン福岡
- (サ) 平成 25 年度文化庁日本語教育研究協議会
開催日:平成25年11月23日(土)
主催:文化庁
- (シ) グローカル時代の国際協力と地域づくり
開催日:平成26年1月25日(土)
主催:(特活)NGO 福岡ネットワーク
- (ス) 国際交流パーティー
開催日:平成26年2月23日(日)
主催:大野城市国際交流協会
- (セ) 国際交流市町村連絡会議
開催日:平成26年2月27日(木)
主催:福岡県新社会推進部国際交流局交流第一課
- (ソ) 福岡国際関係団体連絡会 (FUKU-NET) 第 146 回連絡会
開催日:平成26年2月27日(木)
主催:福岡国際関係団体連絡会
- (タ) 西日本国際財団アジア貢献賞、西日本国際財団アジア Kids 大賞 授賞式
開催日:平成26年3月5日(水)
主催:(公財)西日本国際財団

(2) 国際理解教育支援活動

ゲストティーチャー(教育機関への留学生等の派遣)(申請日順)対象:計3団体

- ①事業名:第3学年 総合的な学習の時間 単元名「発見・お隣の国・韓国」
 - ・依頼者:太宰府市立水城小学校
 - ・実施日:平成25年9月25日(水)、10月19日(土)
 - ・派遣対象:韓国人留学生(1回目:6名、2回目:6名)【九州情報大学】

- ②事業名:太宰府西小学校ワールド交流会
 - ・依頼者:太宰府市立太宰府西小学校
 - ・実施日:平成26年2月8日(土)
 - ・派遣対象:ネパール人留学生3名【九州情報大学】
中国人留学生8名【九州情報大学1名、福岡国際大学7名】

- ② 事業名:第3学年総合学習 おとなりの国 かん国(韓国の方と交流しよう)
 - ・依頼者:太宰府市立太宰府南小学校
 - ・実施日:平成26年2月28日(金)
 - ・派遣対象:韓国人留学生4名【九州情報大学】

(3) 国際交流事業の後援(申請日順) 対象:計7団体

- ①事業名:第32回太宰府少年の船
 - ・主催者:太宰府少年の船協会
 - ・実施日:平成25年8月9日(金)～13日(火)

- ②事業名:国際協力フェスタ「地球市民どんたく2013」
 - ・主催者:「地球市民どんたく2013」実行委員会、(公財)福岡国際交流協会
 - ・実施日:平成25年11月9日(土)・10日(日)

- ③事業名:日中未来の子ども100人の写真展覧会
 - ・主催者:「日中未来の子ども100人の写真展覧会」福岡おとなの会
 - ・実施日:平成25年9月10日(火)～16日(月・祝)

- ④事業名:太宰府小鳥居小(笑)路寄席
 - ・主催者:太宰府市・カンボジアに井戸を掘る会
 - ・実施日:平成25年10月25日(金)

- ⑤事業名:奄美群島21世紀の可能性―復帰60周年記念―
 - ・主催者:筑紫女学園大学
 - ・実施日:平成25年12月14日(土)

- ⑥事業名:太宰府DAY in 釜山
 - ・主催者:太宰府ちんぐの会
 - ・実施日:平成25年11月1日(金)

⑦第26回アジア太平洋こども会議・イン福岡

- ・主催者:NPO法人アジア太平洋こども会議・イン福岡
- ・実施日:(派遣)平成26年3月25日(火)~4月3日(木)、平成26年8月(予定)
(招聘)平成26年7月10日(木)~7月24日(木)(予定)

(4)国際交流団体助成事業 対象:1団体

実施団体:太宰府市立太宰府西小学校PTA

活動名称

- ① 韓国百済初等学校姉妹校交流
期間:平成25年6月13日(木)~15日(土)
- ② 太宰府西小学校「ワールド交流会」
期間:平成26年2月8日(土)

活動実施効果

- ・交流をとおして児童の国際的視野を広げることができた。
- ・国際理解教育を一層充実発展させることができ、保護者・地域の理解を深めることができた。
- ・ワールド交流会での留学生との交流では、各児童が外国の方と心から触れ合うことができたとともに、そのために必要な学年に応じた英語でのコミュニケーションスキルを高めることができた。

(5)フレンズベル倶楽部メンバーのつどい 平成25年7月7日(日)実施

参加者:83名(会員:15名、留学生:25名、日本人学生:5名、一般:12名、関係者:20名、その他:6名)

年間事業報告や今後の活動方針などの報告を行い、在住外国人や留学生に自国の料理を作ってもらい、当協会の賛助会員(フレンズベル倶楽部)の会員同士および留学生、在住外国人との交流の場として開催した。

(6)太宰府市民政庁まつり出展 平成25年10月5日(土)実施

太宰府市民政庁まつりに、協会 PR テントを出展し、協会リーフレットの配布や、ペシャワール会への募金者に風船を配布した(風船を1,500個準備)。また、国際理解を深めるため民族衣装の展示・試着コーナーや国旗当てクイズコーナー等を設置し、市民との交流の場を設けた。

市内大学の大学生(筑紫女学園大学:日本6名、福岡国際大学:中国4名)や市内高校生(筑陽学園高等学校:日本3名)がスタッフとして参加し、各コーナーで市民との交流を活発に行った。

(7)世界料理教室 平成26年1月26日(日)実施

参加者:35名(会員:6名、留学生:9名、日本人学生:5名、一般:1名、関係者:14名)

カナダ出身の外国人講師を迎え、カナダで親しまれている料理づくりに挑戦し、作った料理を囲みながら世界各国の言葉や文化について話し合うことで、交流を深めた。

(8)国際理解講演会 平成26年2月16日(日)実施

平成25年4月1日の公益財団法人への移行を記念し、プラム・カルコア太宰府(太宰府市中央公民館)多目的ホールにて二部構成にて開催した。

第一部では、JICAボランティア(青年海外協力隊)参加者の体験談、第二部では、「多文化共生」をテーマとした講演を行い、参加者の国際理解が深まった。

(9)日本文化体験講座 平成26年3月15日(土)実施

参加者:50名(会員:3名、留学生:23名、日本人学生:2名、一般:2名、関係者:10名、その他:10名)

筑紫女学園大学の茶室「悦目亭」にて、同大学裏千家茶道部などの協力を得て、市内留学生等と市民が、日本文化の一つである茶道の作法やお茶をたてる体験を行った。

2. 外国人学生支援事業

(1)セカンドファミリー事業対面式 平成25年9月20日(金)実施

参加者:留学生18名(中国:7名、韓国:11名)、ホストファミリー5家族

9月20日(金)に説明会を実施し、交流期間は説明会開催後から平成26年2月末日までの間で、ホームステイまたはホームビジット参加者同士で交流日等を決めてもらい、交流を図ってもらう。

(2)史跡散策交流会 平成25年11月24日(日)実施

参加者:35名(会員:4名、留学生:12名、日本人学生:3名、一般:3名、関係者:10名、その他:3名)

留学生と日本人と一緒に太宰府市内の史跡(観世音寺、戒壇院、大宰府政庁跡、太宰府天満宮)を史跡解説員による史跡解説を受けながら散策し、日本の文化や歴史を理解しながら交流を図った。

3. 在住外国人支援事業

(1) 日本語教室

太宰府日本語教室ことだまの会に委託し、在住外国人を対象に日本語の習熟並びに日本文化や生活習慣を学ぶ場として、日本語教室を市と共催で実施。

附属明細書

事業報告を補足する重要な事項はない。